

2016年4月22日  
株式会社インプレスR&D  
<http://nextpublishing.jp/>

## 慶応大学人気講師の処女作 『30代はキャリアの転機』

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）と、ビジネス書の出版を手がける株式会社クロスメディア・パブリッシング（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小早川幸一郎）は、『30代はキャリアの転機』を発売します。

本書は、慶応大学人気講師として、キャリアやリーダーシップをわかりやすい語り口で多くの若者に影響を与え続けている著者の、処女作である『29歳はキャリアの転機』の復刻版です。新たに「はじめに」を書下ろし、誤解を招きやすい箇所は注釈を加えるなど、最低限の編集を加えています。

### 『30代はキャリアの転機』



著者：小杉俊哉  
小売希望価格：電子書籍版 1280 円（税別）／印刷書籍版 1780 円（税別）  
電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8  
印刷書籍版仕様：四六判／モノクロ／本文 224 ページ  
ISBN：978-4-8020-5727-1

発行:株式会社クロスメディア・パブリッシング

## <<内容紹介>>

「力が発揮できない環境なら辞めてしまえ」「よい条件で転職するより、低いポジション、報酬で入り転職先で成功すること」「ビジネススクールに行くことは、“成り上がりエリート”になるために最も手っ取り早い手段だ」と歯切れよいキャリアアドバイスが盛りだくさんで痛快だ。

5年間で1000人以上と面接してきた人事担当者としての面接ポイントとして、「面接は顔が命だ」「品性や品格もしぐさや言葉の端々に見える」などと鋭い指摘。

一方で、著者は自ら「ぐうたら人間であった」という告白も興味深い。MBA 受験時には GMAT の点数が圧倒的に足りなかったにもかかわらず何とか MIT に合格した話、落第寸前で MIT 総長から退学の警告状が届いたがそこから挽回していった話など、包み隠さない失敗談からはなぜか勇気もらえる。

「人間は自分が描いた以上の人間にはなれない」「まずは生活レベルを上げて、それから必死に頑張ってみる」など、一見無謀と思える目標であっても、イメージしてひたすら頑張るといふ著者の経験は、チャレンジがとにかく問われる30代のみならず、リスクをとらないと言われる20代のゆとり(さとり)世代にとっても、大きなヒントになるだろう！

## 目次(一部):

- 第1章 ぐうたら人間の僕でもこんなに変わった！
- 第2章 君は今の会社に一生を捧げるつもりか
- 第3章 留学することの意味をわかっているか
- 第4章 留學生活の実態とそこで得たもの
- 第5章 転職すること、外資系で働くということ
- 第6章 人事の立場から見た中途採用の仕組み
- 第7章 これからのキャリアを考える時に欠かせない視点
- 第8章 生き方のスタンス、考え方のスタンス

## <<著者紹介>>

### 小杉 俊哉(こすぎ・としや)

合同会社THS経営組織研究所代表社員 慶應義塾大学理工学研究科特任教授(非常勤)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科客員教授

1958 年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、NECに入社。マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院修士課程修了。マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク、ユニデン株式会社人事総務部長、アップルコンピュータ株式会社人事総務本部長を歴任後独立。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科准教授を経て現職。

著書に、『職業としてのプロ経営者』『起業家のように企業で働く』(クロスメディア・パブリッシング)、『リーダーシップ 3.0』(祥伝社新書)など。

## <<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01DVE8Z30/>

楽天 kobo イブックスストア: <http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinoppy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

Google Play Store: <https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア: <http://honto.jp/ebook.html>

Sony Reader Store: <http://ebookstore.sony.jp/>

BookLive!: <http://booklive.jp/>

印刷書籍:

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/480205727X/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア: <http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス: <http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

#### 「楽天ブックス 書店客注サービス」利用に関するお問い合わせ先

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL: 050-5817-2517

電子メール: [bmd-cnt@mail.rakuten.com](mailto:bmd-cnt@mail.rakuten.com)

※お取引には口座開設が必要となります。

#### 【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版事業モデル「NextPublishing」を推進する企業です。

#### 【株式会社クロスメディア・パブリッシング】 <http://www.cm-publishing.co.jp/>

株式会社クロスメディア・パブリッシング (本社: 東京都渋谷区、代表取締役: 小早川幸一郎)は、ビジネス書を中心に全国主要書店の売上ランキングにあがるベストセラー所を数多く出版しています。「あらゆるメディアを通じて、働く人々の問題解決をする」という理念のもと、電子書籍や Web サービスなどにも積極的に取り組んでいる会社です。

#### 【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 関本彰大、証券コード: 東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

#### 【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)